

社外発表論文一覧 (H18.10月～H19.9月)

(建築部門)

執筆者	題名	発表誌名、掲載ページ	発行年月
森 浩二、鈴木計夫、福本 昇、井上重信	山形鋼により柱頭・柱脚を拘束した角形鋼板巻立RC柱の高韌性性状	第7回日中建築構造技術交流会論文集 pp.749-758	2006.10
山内豊英、岡崎充隆、谷口徹郎、谷池義人	建築物のバルコニー手摺に作用する風荷重	風工学シンポジウム論文集 pp.383-388	2006.11
恩村定幸、鉢井修一、松下敬幸、小椋大輔、小南和也	強度の異なるコンクリートの熱・湿気物性に関する研究 その6 解析に用いた値が結果に及ぼす影響	日本建築学会近畿支部 研究報告集第47号・環境系 pp.161-164	2007.6
中澤敏樹、井上重信、飛田喜則、森 浩二	柱とフラットプレートとのト字形接合部の構造性能に関する実験研究	コンクリート工学年次論文集 Vol.29 No.3 pp.421-426	2007.7
石原誠一郎、金子佳生、三橋博三、森 浩二	補修により再利用可能なHFRCCエネルギー吸収部材の性状について	コンクリート工学年次論文集 Vol.29 No.3 pp.1399-1404	2007.7
立松和彦、山崎順二	川砂利・川砂を用いた高強度コンクリートの実施工における強度管理結果	日本建築学会大会 学術講演梗概集 A-1 pp.35-36	2007.8
大村信二郎、吉見 正、高見錦一、安田 徹	フレッシュコンクリートの性能とポンプ圧送性の評価に関する研究 その2 管内圧縮損失の測定結果	日本建築学会大会 学術講演梗概集 A-1 pp.539-540	2007.8
杉本勝幸、元木 亮、高見錦一、村田隆男	フレッシュコンクリートの性能とポンプ圧送性の評価に関する研究 その5 長距離圧送および高所圧送における硬化物性の変化	日本建築学会大会 学術講演梗概集 A-1 pp.545-546	2007.8
吉見 正、山崎順二、高見錦一、大村信二郎	フレッシュコンクリートの性能とポンプ圧送性の評価に関する研究 その6 調合および材料の違いと管内圧力損失	日本建築学会大会 学術講演梗概集 A-1 pp.547-548	2007.8
安田 徹、岩清水隆、高見錦一、吉見 正	フレッシュコンクリートの性能とポンプ圧送性の評価に関する研究 その12 高強度コンクリートの吸込み効率の推定	日本建築学会大会 学術講演梗概集 A-1 pp.559-560	2007.8
高見錦一、二村誠二、大村信二郎、吉見 正、岩清水隆、山崎順二、他	フレッシュコンクリートの性能とポンプ圧送性の評価に関する研究 その13 圧送性評価ソフトの開発	日本建築学会大会 学術講演梗概集 A-1 pp.561-562	2007.8
山内豊英、谷口徹郎、谷池義人	中高層建築物における最上階の庇に作用する風圧力	日本建築学会大会 学術講演梗概集 B-1 pp.111-112	2007.8
石原誠一郎、金子佳生、三橋博三、竹林裕高、森 浩二	補修により再利用可能なHFRCCエネルギー吸収部材に関する研究	日本建築学会大会 学術講演梗概集 C-2 pp.83-84	2007.8
中澤敏樹、横内 基、萩原幸男、田畠 卓、村上秀夫	既存鉄筋コンクリート梁の開孔補強法に関する実験研究 その1 実験概要と結果	日本建築学会大会 学術講演梗概集 C-2 pp.211-212	2007.8
恩村定幸、鉢井修一、松下敬幸、小椋大輔、小南和也	強度の異なるコンクリートの熱・湿気物性に関する研究 その6 解析に用いた値が結果に及ぼす影響	日本建築学会大会 学術講演梗概集 D-2 pp.361-362	2007.8

(土木部門)

執筆者	題名	発表誌名、掲載ページ	発行年月
田中泰雄、溝口義弘、 浅田毅、治部将、 岩本治郎	PBD群打設工法による盛土構造物の液状化対策についての振動台実験	建設工学研究所 論文報告集第48号 pp.95-102	2006.11
高稲敏浩、野田利弘、 浅岡顕、田代むつみ、 竹内秀克、椎名貴彦	軟弱地盤上の多段階試験盛土の崩壊過程の予測シミュレーション	第42回地盤工学研究発表会 平成19年度発表講演集 pp.793-794	2007.06
高稲敏浩、野田利弘、 浅岡顕、竹内秀克	深層混合処理工法による改良砂質地盤の地震中液状化・ 地震後沈下抑止の効果	第62回土木学会 年次学術講演会概要集III pp.121-122	2007.09